

# 地球と自然を救う

## 平レインジャー

発行者  
前川七星 成瀬功志  
久岡瑞希 鴨川怜奈  
前田千種 針尾智海

# ゴミを減らして地球を救う!!

石油や石炭などの燃料を使うことで私たちの生活は便利で快適になります。しかし、その反面、その影響による地球温暖化が世界中で深刻な問題となっています。日本各地でも毎年気温が高くなっています。

この地球の危機を救うためには、私たちの生活を見直す必要があります。節水節電だけでなく、私たちが使ったものをゴミにせず再利用することが大切です。ここで私たち平レインジャーの登場です。私たち平レインジャーが行ったゴミを減らすための取組をいくつか紹介します。

## 平レインジャーの活躍①

平戸小学校では、ペットボトルキャップを集めて寄付をしています。そのままのゴミになるものでも、寄付することで価値あるものになります。地球環境を守るためゴミを減らすという考えを、これから大切にしていきたいです。



## 平レインジャーの活躍②

デニムスカートをリメイクしてポーチを作りました



大切に使用したい

あなたもリメイクにチャレンジ!

- ① デニムスカートをカット
- ② 底をぬい、ぬい代の始末をね
- ③ 底のマチをぬう
- ④ 持ち手を付ける
- ⑤ ベルトにひもを通す。



あなたの赤ちゃんと頃に着ていたデニム。思い出として残しておきたくて、クッキングにリメイクしたのよ。ママ

お母さんにリメイクのポーチをもらった先生

# ゴミを拾って自然を救う!

なせ町にはゴミが落ちていたり、何も考えずにゴミを捨てていると思います。ゴミを捨てれば、環境が悪化させ、動物や植物の敵になるのです。また、川へのポイ捨ても目立ちます。

川の酸素がなくなり、川が死んでしまうという問題も起きています。ここで平レインジャーの登場です。ポイ捨てゼロを目指した平レインジャーの取組を紹介します。

## 平レインジャーの活躍③

### キラリニデーで平レインジャーの町を救う!



平戸では「キラリニデー」という活動を行っています。キラリニデーとは、登校する時に通学路に落ちてくるゴミを拾って、町をきれいにする活動です。平戸には、タビコや空缶など様々なゴミがあります。いつもゴミ袋がいっぱいになります。

### 編集後記

節水や節電だけがエコだと思っていたけれど、使わなくなったものをリメイクするのもエコ活動なんだと気付いた。自分たちができるエコ活動を今後も地道に取り組んできたい。